

【日時場所】

2025/5/18(日) 15:30～ テクニックスステージタカタ プリーフィング会場

【参加クラブ】（クラブ略称のみ記載、順不同、敬称略）

CCM、ACA、CMSC広島、RCH、KRC、ASC山陰、BDC、EB、MCCS
MACC、YUAC、SPIRIT、YC、TBR、HUMC、INDY、HMC

【議題】

1. '26シーズン用_車両申告書の変更について

現在の車両申告書に対し、記載項目を全日本イベント用レベルに充実させた書式への変更を検討している旨を共有。
変更時は、記載例を展開する等をして混乱が起きないように配慮をしつつ変更する事を検討していく。

2. JAF競技ライセンス未更新選手への大会受付（不備事案）の共有

今年の開幕戦にて、イベント参加に必要なJAFライセンスを有していない選手（更新忘れ）の出走を許可した事案が発生。
該当イベントに出走済みであった対象選手は失格とし、繰り上げ表彰を実施。
上記の処置をもって、主催者に対しての処分はなかったが、再発防止が必要となった。
今後、再発防止の為に施策を申込書に織り込んでいく。

3. '26シーズンのクラス分けについて

クラブ&部会員による、協議を経て必要性が高い内容を反映するという考え方の下に
たたき台となるクラス分けの提案を共有。（詳細は、添付資料参照の事）
次回の部会にて、本たたき台に対する意見集約に限らず、各クラブでのクラス分けに対する協議を進めその結果を持ち寄る。
持ち寄った提案に対し、次回または次々回の部会で合意が得られた内容は来シーズンの規則書へ反映する。

4. その他（当日の参加者からの要望やイベント紹介等）

- ・ 出走後の再車検のやり方について
他地区のやり方等を見直しを求める提案あり
- ・ イベント紹介
 - ①6月22日にタカタで「中四国学生選手権」が開催されます。
学生と社会人の交流、イベント運営に必要な参加台数の確保を目的に
社会人の出走枠が設定されます。
賞典外での出走となりますが、上記目的にご賛同いただける方は奮ってご参加ください。
 - ②8月3日に、①の上位チームが参加する「全日本学生選手権」が実施されます。
学生と社会人の交流、母校の応援等の機会に活用ください。

以上

- ありたい姿
- ・参加者間の活発な交流から活性化させたい（楽しいから続けたい&広めたい）
 - ・競技としての公平性を保ちつつ、参加できる車両の幅を広げたい
 - ・全日本選手権、学生選手権を目指す人も地方選手権に参加してほしい

2025年の 規定の概要に対する現状の分析（理想に対する課題？）			理想：クラス参加数12台程度、 特定マシンの圧倒優位なし
名称	内容	背景	現状の課題？
AT	クラッチペダルを有しない2輪駆動の A E・P N・N・S A・S A X車両。 ただしデファレンシャルギアの変更は禁止する。	入手容易なAT車をベースにした ダートラマシンの活用策	特になし (可能ならもう少し台数を増やしたい)
PN+	気筒容積1600cc以下の2輪駆動のP N車両。 及び気筒容積1500cc以下の2輪駆動のB車両 (ラリー車両規定のR P N車両に限定する)	全日本PN1クラス準拠 TGRラリーチャレ用マシンの流入を期待	特になし (可能ならもう少し台数を増やしたい) ラリーチャレマシンの流入無し、また最新の ラリーチャレ規則では出走可能マシン少
NPSA	2輪駆動のN車両及び気筒容積1500cc未満の2 輪駆動で2005年式以降のA E・P N・S A・S A X、B車両 (2輪駆動のラリー車両規定の RF、R J 車両含む)。	型落のPN1マシンベースの改造車の普及 を狙ったクラス 加えて、2駆のN&PN2マシンが競うこと を楽しめるクラス	もう少し台数を増やしたい
SA1	2輪駆動のS A及びS A X車両。	全日本SA1クラス準拠	特になし (台数減少がみられた際は、Nの 編入を検討要?)
RWD	排気量区分なし 後輪駆動の P N・N・S A・S A X・S C・D車両。	RWDならではの楽しさを求めた中国地区 戦ユニーククラス	特になし (可能ならもう少し台数を増やしたい)
NS1	4輪駆動のN・S A及びS A X車両。	全日本SA2クラス相当	特になし
SCD1	2輪駆動のS C及びD車両。	全日本D1クラス相当	特になし
SCD2	4輪駆動のS C及びD車両。	全日本D2クラス相当	特になし
オープン	車両区分なし。ライセンス所持者。	全日本に向けた調整または、肩慣らし、 適当なクラス無し	可能な限り選手権クラスへの出走を促す ことで、盛り上げに繋げたい

参考) TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge クラス設定

C-1	アクア限定 (NHP10) AE、RF	初代アクアベースラリーカークラス	JMRC中国のPN+には出走できない
C-2	ヴィッツ1,500cc限定 (NCP131/NCP91) RJ、RPN、RF	旧型Vitsベースラリーカークラス	JMRC中国のPN+には出走できない車両あり
C-3	トヨタ86限定 (ZN6) RJ、RPN、RF	旧型86ベースラリーカークラス	JMRC中国のRWDに出走可能
C-4	ヤリス限定 (MXPA10) RJ、RPN、RF	現行ヤリス (1.5L) ベースラリーカークラス	JMRC中国のPN+には出走できない車両あり
E-1	ヴィッツ1,500cc限定 (NCP131/NCP91) RJ、RPN、RF	旧型Vitsベースラリーカークラス (エキ スパート者クラス)	JMRC中国のPN+には出走できない車両あり
E-2	トヨタ86限定 (ZN6) RJ、RPN、RF	旧型86ベースラリーカークラス (エキ スパート者クラス)	JMRC中国のRWDに出走可能
E-4	トヨタ車限定 (気筒容積 1,501cc~) RJ、RPN、RF AE	現行86、アクア、等々 クラス (エキ スパート者クラス)	JMRC中国のPN+には出走できない車両あり

全日本学生連盟 ダートトライアル選手権

新規定 (団体)	1600cc以下のSC車両で、2002年1月1日時点 以降、新車販売されており、かつ、新車販売開始 後10年以上経過した自動車登録番号を有しない 車両	年式制限を設けることで、車両費用の費 用高騰を抑制 '90年代のハイパワー車、最新モデルの参 加を制限	JMRC中国のSCD1に出走できるが、戦闘 力不足
-------------	--	--	------------------------------

開幕戦のエントリーを見た気づき

オープン	伊豆田さん 軽自動車 AWD TC SC	タイムや改造範囲を踏まえ、出走できるク ラスを見つけたい	タイムやマシン形態から SCD1の出走を 認めたい
SCD1	藤原さん 学連 新規定 (団体戦)	タイムや改造範囲を踏まえ、出走クラスを 再考したい	タイムやマシン形態から NPSAの出走を 認めたい
オープン	マイケルティーさん、天野さん他 全日本向け練習目的選手	地方選手権選手との交流による活性化へ の貢献をお願いしたい	オープンクラス規定欄等に、地区戦クラ スでの出走依頼を記載

規則変更案の考え方

- ・参加可能な車両の幅を広げる事で、参加者のモチベーションUpや参加者の増加を目指す
 - ・全日本選手権、学生選手権、TGRラリーチャレ用のマシンが地方選手権に参加しやすいクラス分けとする事で競技結果を通しての交流を深め、活性化と参加者の増加を目指す
- 補足：中国地区でのGRガレージ増加、TGRラリーチャレイベントの復活予想を睨み変更案を作成

2026年の規則に対しての具体的な変更案

- ①NPSA、RWD、NS1にTGRラリーチャレマシンの出走受け入れを狙った記載を追加
- ②NPSAに学生連盟の新規定（団体戦）の出走受け入れを狙った記載を追加
- ③SCD1に、軽自動車クラスの4輪駆動改造車の出走受け入れを狙った記載を追加
- ④オープンクラスに、全日本選手、他地区選手の地区戦でのエントリー推奨を狙った記載を追加

変更部を赤字で記す			理想：クラス参加数12台程度、 特定マシンの圧倒優位なし
名称	内容	背景	変更概要
AT	'25から変更なし	-	-
PN+	気筒容積1600cc以下の2輪駆動のPN車両、 及び気筒容積1500cc以下の2輪駆動のB車両 <u>（ラリー車両規定のR・PN車両に限定する）</u>	<u>TGRラリーチャレ用マシンはNPSAで出走可 とする旨の変更を反映し削除。PNは善全 日本のPN1に準拠したクラスとする</u>	<u>TGRラリーチャレマシンの出走を可能とし た文言を削除</u>
NPSA	2輪駆動のN車両及び気筒容積1500cc未満の 2輪駆動で2005年式以降のA・E・PN・SA・ SA・X・B車両 <u>（ラリー車両規定のRF、RPN、 RJ車両含む）</u> <u>または、1600cc以下のSC車両で、2002年1月 1日時点以降、新車販売されており、かつ、新車 販売開始後10年以上経過した自動車登録番号を 有しない車両</u>	<u>'26のタカタラウンド復活、中国県内のGR ガレージ増加を睨みTGRラリーチャレ参加 者と、学生選手権参加者（新団体規定マ シン）の流入を期待し出走可能なマシン の範囲を拡大</u>	<u>TGRラリーチャレ＆学生選手権のクラスの マシンを出走可能とする文言を追加</u>
SA1	'25から変更なし	-	-
RWD	排気量区分なし 後輪駆動のPN・N・SA・S A・X・B <u>（ラリー車両規定のRF、RPN、RJ車 両含む）</u> 、SC・D車両。	<u>'26のタカタラウンド復活、中国県内のGR ガレージ増加を睨みTGRラリーチャレ参加 者の流入を期待し出走可能なマシンの範 囲を拡大</u>	<u>TGRラリーチャレマシンを出走可能とする 文言を追加</u>
NS1	4輪駆動のN・SA及びSA・X、 <u>B車両。ただし B車両はラリー車両規定のRF、RPN、RJ車両 に限定する</u>	<u>↑（RWDと同じ記載内容）</u>	<u>↑（RWDと同じ記載内容）</u>
SCD1	2輪駆動のSC及びD車両 <u>及び、1600cc未満の4輪駆動SC及びD車両。</u>	<u>伊豆田さん等、軽自動車相当のAWDモデ ルの参加を期待</u>	<u>既存マシンの有効活用</u>
SCD2	<u>1600cc以上の、</u> 4輪駆動のSC及びD車両。	<u>SCD1の変更を反映</u>	-
オープン	<u>注記追加） JMRC中国地方選手権の活性化に向け、可能な範 囲で選手権クラスへの出走をお願いします</u>	<u>可能な限り選手権クラスに出走してもら い、盛り上げたい</u>	<u>他地区を中心とするスポット参加選手の 選手権へのエントリーを促す注記を追加</u>